

ブロック推薦演題 学術大会長賞

大会長 鈴木 俊明

副大会長 酒井 桂太

準備委員長 米田 浩久

第27回大阪府理学療法学会では、ブロック推薦演題を対象に「ブロック推薦演題 学術大会長賞」を創設させて頂く運びとなりました。具体的には、大阪府域の養成校教員に審査委員となって頂き、学会当日の発表内容に対して同一基準を用いて審査し、ブロック推薦演題のうち最優秀演題を閉会式にて表彰するものでございます。学会当日は、多くの会員の皆様に閉会式に出席して頂ければ幸いです。

1)実施会場:第1会場(1003) 10:10 ~ 11:40

2)座長:永山病院 三原 修氏、星ヶ丘医療センター 稲村 一浩氏

3)学術大会長賞審査委員(順不同)

小栢 進也氏(大阪府立大学)、熊田 仁氏(藍野大学)、松木 明好氏(四条畷学園大学)、
河野 奈美氏(大阪電気通信大学)、岩田 篤氏(大阪保健医療大学)、田坂 厚志氏(大阪行岡医療大学)、
三谷 保弘氏(関西福祉科学大学)、清水 宏吏氏(近畿リハビリテーション学院)、
射場 一寛氏(清恵会第二医療専門学院)、弓永 久哲氏(関西医療専門学校)、
鈴木 俊明(第27回大阪府学会大会長)、酒井 桂太(第27回大阪府学会副大会長)

4)対象演題

1. 非対称な立位の改善目的にペダリング運動を実施した症例
豊能ブロック 協和会病院 長谷 衣里
2. Pusher 症候群に対しシーティングによるアプローチを行った一症例
三島ブロック みどりヶ丘病院 波野 優貴
3. 左片麻痺患者に対する認知運動療法の試みー骨盤と下肢の分離運動の獲得に着目してー
北河内ブロック 摂南総合病院 佐藤 剛
4. 閉塞性肺疾患を既往にもつ右大腿骨頸部骨折患者の治療経験
中河内ブロック 八尾徳洲会総合病院 西野 隆彬
5. トランスファーボード作成と車椅子座面の工夫により移乗動作に改善が見られた一症例
南河内ブロック 富田林病院 前田 和輝
6. 腰髄損傷不全対麻痺患者の洗顔動作と歩行動作の改善を目指した一症例
大阪市北ブロック 大阪回生病院 松田 和洋
7. 足関節三果骨折に対して超音波画像診断装置で評価し、検証した一症例
大阪市南ブロック 南大阪病院 森田 春信
8. 労災事故により不全対麻痺を呈した症例の復職支援を経験して
堺市ブロック 大阪労災病院 西脇 由佳
9. 帯状疱疹後に腋窩神経単独麻痺を呈した一症例
泉州ブロック 葛城病院 野副 友菜